

「殺生石」物語考

物語の概略②
〜物語最終〜

鎌倉幕府の将軍、宗尊親王の
建長年間、時の朝廷は、播州
(現兵庫県)の法華寺住僧、玄
翁和尚に、殺生石を教化すべき
の勅命を下した。玄翁は一僕も
連れず、棉服に麻の袈裟を着し、
右手に仏子左手に念珠、草鞋履
きで、京より那須野に向かった。

那須野に着いた玄翁が殺生石
の遠くより経文を誦読しながら
近づくと、巨石の下の土が動き
妖風が激しく吹き始めて、玄翁
の前進を拒んだ。大乘妙典を誦
読しながら身を横にして進む玄
翁の衣服はズタズタに引き裂か
れた。が、不思議に、毒は身
かららない。

殺生石に至った玄翁が、一心
に経文を誦読し仏法を話すと、
魔風はいつか収まり巨石が揺ら
いで、殺生石の精が忽然と現れ
た。見ると二十八歳くらいの女
性である。

綾羅錦繡の五つ襲に緋の袴、
長い髪は麗しく、檜扇を手にし
て立つ姿は、朝廷に在りし頃の

玉藻前であり、その美しさは天
から降り立つ天女のようにであつた。

その玉藻前に、玄翁は、この
世への執着を解き、早々に成仏
するよう仏法を説いた。やがて、
殺生石の精は、三千世界を魔界
にしようとしてきた己の生き様
を述懐すると、今は、玄翁和尚
の法力によって解脱できる嬉し
さを話し、その姿は煙のごとく
消えた。

玄翁は、念珠で殺生石をほつ
しと叩いた。巨石は二つに割れ、
二条の白気が天に昇って、砕け
た石と共に西の空へ消え、一つ
の巨石が那須の地に残った。長
門国(現山口県)の玉藻前大名
神社や美作国(現岡山県)の玉
藻前大言権現社にその伝説を残
している。

玄翁は、朝廷より大寂法翁禪
師の号を賜り、その博識悟道の
名僧ぶりは天下に知られた。

猶、石工の工具など硬い物を
砕く道具に、後世、玄翁の名が
ついたことはよく知られている。

筆者 前那須歴史探訪館 館長

齊藤 宏寿 先生(湯本在住)

今月のひとこと

畳打つ音も餅つく杵音も
遙かなりけり令和の師走

かつこう

今年1月から始まった表紙シ
リーズ「はぐくむ喜び」農業の
魅力」。読んでくださった方
に、表紙と表紙の話から生産者
の農業への思い、消費者への思
いは伝わったでしょうか。町の
農業に興味関心を深める「きつ
かけ」になっていたら嬉しいです。
来年は、さらにグレードアップ
します。乞うご期待！

飯

「おいしい那須めぐり」は今
年1月から始まりこれまでカ
フェを中心に紹介してきました。
まだまだ紹介しきれいていません
が、那須にはたくさん素敵な素敵な
お店があります。非日常の空間
でのひと時を味わいに、おしい
ものを求めて：町内外から多
くの方々が本町へ訪れています。
一つ一つのお店の努力が輝き、
町全体の魅力へと繋がっている
と思います。新年もそんな町の
魅力を発信していきます。

高

今年もあと残りわずかとなり
ました。年を重ねるごとに一年
一年が本場に短く感じられます。
時間を追われる毎日ですが、一
年をゆっくり振り返る時間も大
切ですね。今年「令和」とい
う新しい時代がスタートし、明
るい未来への幕開けを予感する
年でした。来年の干支は、最初
に戻って「子」。ねずみは繁栄
の象徴ともされています。夢あ
る未来へ向けてますます発展す
る年になりますように。

米

こんにちは

赤ちゃん



森
あおり
愛梨ちゃん
(下町)

平成30年
9月9日生

父 優さん 母 淑子さん

愛梨ちゃんは…

わが家のアイドル♡
笑うとみんなが笑顔
になります

「こんにちは赤ちゃん」コーナーの写真を随時募集しています。
詳しくは総務課秘書広報係(☎72-6901)まで。

町の世帯と人口

(11月1日現在・住民基本台帳)
()の数字は前月比

・世帯数 10,374世帯 (- 7)
・人口 25,104人 (-32)
男 12,490人(-1) 女 12,614人(-31)

あなたの「声」をきかせてください

地域の身近な情報や、広報「那須」の感想・ご意見をお待ちしています。
お名前と連絡先とともに下記までお寄せください。